

2 リモートコマンド

概要

特定の規定のコマンドを、監視対象のホスト上で、特定のコンディションになったときに、リモートコマンドを自動的に実行されるよう定義できます。

リモートコマンドは、スマートで積極的な監視を実現するパワフルなしくみです。

その機能の最も明らかな使用方法で、次のようなことを試すことができます：

- いくつかのアプリケーション（Webサーバ、ミドルウェア（CRMなど）が応答しない場合、自動的に再スタート
- リモートサーバがリクエストに応答しない場合（IPMIリブート）コマンドを使用してそれらをリブート
- CPUの負荷にあわせて1つの物理的なボックスから他のボックスにVMを移動
- CPU（ディスク、メモリ、など）リソースが不足している場合に、クラウド環境に新しいノードを追加

リモートコマンドの設定をすることはメッセージの送信の設定に似ていますが、1つだけ違う点は、メッセージの送信のかわりにZabbixがコマンドを実行するということです。

リモートコマンドは、Zabbix プロキシではサポートされていないので（Zabbix サーバからエージェントに対するコマンドには、直接接続する必要があります。

リモートコマンドは、255文字に限定されています。1行に配置することによって複数のコマンドが次々に実行可能です。リモートコマンドはマクロを含むことも可能です！

このチュートリアルでは、リモートコマンドのセットアップ方法についてステップ・バイ・ステップのインストラクションを提供します。

設定

Zabbix エージェント（カスタムスクリプト）上で実行されるリモートコマンドは最初に、それぞれの `zabbix_agentd.conf` で使用可能にする必要があります。

EnableRemoteCommands パラメータが **1** に設定されていて、コメントがはずされていることを確認してください。このパラメータを変更したときは、エージェントデーモンを再スタートします。

リモートコマンドは、アクティブなZabbix エージェントでは作動しません。

それから、[設定]→[アクション]で新しいアクションを設定するときは、次のことをおこないます：

- [オペレーション]タブで、オペレーションタイプにリモートコマンドを選択
- リモートコマンドのタイプを選択（IPMI、カスタムスクリプト、SSH、Telnet、グローバルスクリプト）
- リモートコマンドを入力

例えば：

```
sudo /etc/init.d/apache restart
```

この場合Zabbix はApacheのプロセスを再スタートしようとします。このコマンドで、（[次で実行]で

ラジオボタンをマークした[Zabbix エージェント上でコマンドが実行されることを確認してください。

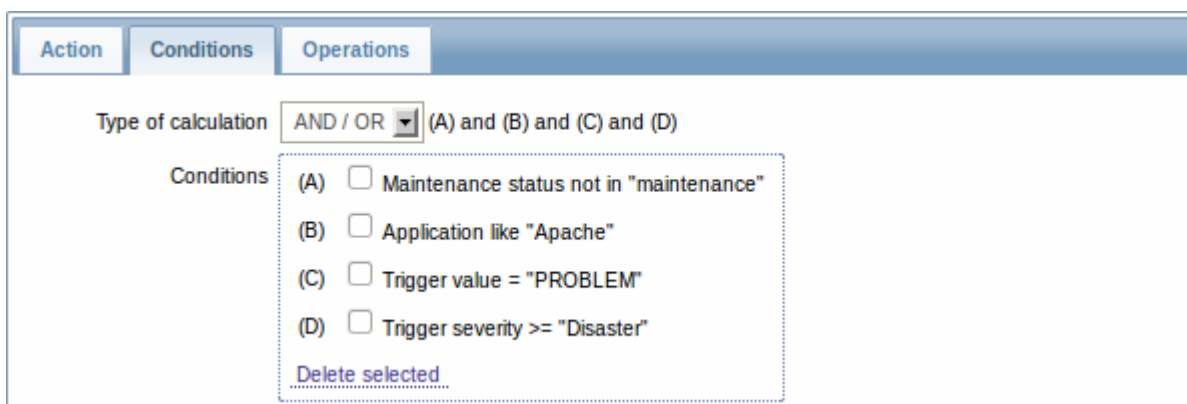
sudoの使用について注意 - Zabbix ユーザーは、デフォルトではシステムサービスの再スタートのパーミッションを持っていません。**sudo**の設定方法については以下のヒントを参照してください。

Zabbix エージェントは、リモートホストで動作し、接続の要求を受け付けます[Zabbix エージェントはバックグラウンドでコマンドを実行します。

コマンドの実行が成功した場合は、Zabbix はチェックをおこないません。

Zabbix エージェント上のリモートコマンドは、**system.run[,nowait]** キーによってタイムアウトなしで実行されます[Zabbix サーバ上では、リモートコマンドは、zabbix_server.conf file の **TrapperTimeout** パラメータで設定されたタイムアウト時間で実行されます。

- [コンディション]タブで、適切なコンディションを定義します。この例では[Apache]のアプリケーションの1つで大きな障害が発生した場合はいつでも、アクションアクティベートされるように設定されています。



アクセス権限

[zabbix]ユーザーが、設定したコマンドの実行権を持っていることを確認してください。特権のアルコマンドにアクセスできるようにする**sudo**の使用に興味がある方もいると思います。アクセスの設定をするには[**root**] 権限で次のことを実行します:

```
# visudo
```

sudoersファイルで使用できる行の例:

```
# allows 'zabbix' user to run all commands without password.  
zabbix ALL=NOPASSWD: ALL
```

```
# allows 'zabbix' user to restart apache without password.  
zabbix ALL=(ALL) NOPASSWD: /etc/init.d/apache restart
```

いくつかのシステムの sudoers ファイルは、非ローカルユーザーがコマンドを実行するのを防止しています。これを変更するには[/etc/sudoers] の **requiretty** オプションをコメントアウトします。

例

例1

特定のコンディションのときにWindowsを再スタート。

Zabbixによって発見された障害で、自動的にWindowsを再スタートするために、次のアクションを定義します:

パラメータ	説明
オペレーションタイプ	「リモートコマンド」
タイプ	「カスタムスクリプト」
コマンド	c:\windows\system32\shutdown.exe -r -f

例2

IPMIコントロールを使用してホストを再スタート

パラメータ	説明
オペレーションタイプ	「リモートコマンド」
タイプ	□IPMI□
コマンド	reset on

例3

IPMIコントロールを使用してホストの電源をオフ

パラメータ	説明
オペレーションタイプ	「リモートコマンド」
タイプ	□IPMI□
コマンド	power off

本ページは2013/05/05時点の原文を基にしておりますので、内容は必ずしも最新のものと限りません。最新の情報は右上の「Translations of this page」から英語版を参照してください。

From: <https://www.zabbix.com/documentation/2.0/> - Zabbix Documentation 2.0

Permanent link: https://www.zabbix.com/documentation/2.0/jp/manual/config/notifications/action/operation/remote_command

Last update: 2014/09/26 11:22

